

峰山観測所 設立30周年に寄せて

2026-4-26

京都市 福原浩一

峰山観測所設立 30 周年、おめでとうございます。

わたしは途中の 2011 年ころから来ておりますが、これまで長く観測所が運営・維持されてきたのは、ひとえに支えてこられた“星なかま☆ひめじ”の方々の努力のたまものと感謝しております。

当初、2013 年ころ、観測所に備え付けの Vixen 望遠鏡やドブソニアンで、多数の星雲・星団を観望させてもらいました。ここ峰山の空は、晴れば近畿でも屈指の抜けの良い夜空だと思います。

ただ、例会は月 1 回なので、観望会でなかなかすっきりとは晴れず、雲のない星空は数えるほどだったと思います。でも、星が見えずとも、恒例の BBQ はいつも美味しくいただいております。毎度まいど米谷さんご家族には、感謝感謝です！

手元の星空写真で、観測所にて撮影したものを探してみましたが、あいにく良いものが見つからず、ご紹介できません。しかし、すごく印象に残ったことがありました。



(スターリンク・トレインのイメージ)

多分、2・3 年前だったと思いますが、雲が切れてきれいな星空を眺めていたとき、突然不思議な光景を見付けました。それは、星が点々と線上に並び、しかも眼で見てわかる速さで列をなして全体が進んでいる光景です。そのイメージを、インターネット画像から見つけたので示します。

これって実は、スターリンク・トレインと呼ばれる人工衛星の光跡でした。その時、これが人工衛星とは知らず、不自然な事象で、ちょっとびっくりしてしまいましたが、今となっては皆さんご存じの、日本でもサービスが始まった、スペースX社が運営している、衛星インターネット通信サービスの衛星編隊(スターリンク・トレイン)でした。いまこれらは、地球低軌道に、約 1 万機も周回中で、地球上どこからでもインターネット通信を可能にしています。しかし、天体観測時には、これらが邪魔者となり、関係者では反響を呼んでいます。



(スターリンク衛星のイラスト)

最後に、これからも、峰山観測所にて、末永く星なかまの活動を続けていただきたく、30 周年を記念し、道路から入る急こう配の道を登りやすくするため、簡易のプラスチック・ステップを用意し、今回、設置します。本日作業で、うまくできたか、使い易くなったか、ぜひご確認ください。



斜面のお悩みも
コレで解決！



KASETSU KAIKAN
仮設階段